

お氣をつけ下さい、お家
の内でのお話を

東京市富士見幼稚園 山村 さよ

生存競争のはげしい都會生活に加へて、最近の大人の生活は時々いやな空氣を醸します。買物の折に、人の大勢出入りする所に、又は乗物の中等で。……ほんとに入を良くしてゐたら「自分だけ損する」のではないかと思はれる場合の多いことを痛感して情けなくなる時が御座います。心の中では、善良な行ひをいやうと思つて居ても、煩雜な日常生活をおされてか、言葉のやりとりに、又は態度の表はし方にこんな場合を感じるので御座いません。子供等の世界にだけはこんな空氣を感じさせ度くないものでござります。

幼稚園の生活の中で一番子供達の喜ぶ事時、お辨當のお箸を動かしながらいろいろの話題がなげられ、な和やかな風景でござりますが、こんな時に私共は子供等の話を通して御家庭の御様子や隣組のこと、又は世の中の空氣をも感じるのでござります。或女兒、隣りのお友達のお辨當を見聞、「あなたの家卯屋さん？」女兒「うーん」保姆「どうして」「だつて毎日卯のおかすですも

の」……又配給米の一一番悪い時の頃、保姆が「上手に食べないと皆外へこぼれますよ」と注意した時ある女兒が「白いい、お米はみんな遣族の方達にあげるのね」保姆「そうよ、もうすぐ靖國神社のお祭りですもの、それから戰地の兵隊さん達にも澤山お送りしなければねえ」と嬉しく言葉を返へして上げましたが、こんな時、自然になげてくれました言葉の中にも、お母さんの日頃の細い心配りが察せられてほんとに嬉しいもので御座います。又時には配給物のこと、行列買の話等、相當世相に通じた話し振りを耳にして、思はず苦笑させられたり、慨歎せられたりで御座います。大人同志の逼迫した話し合ひや、現實に起る生活の不自由さに、子供の耳をふさぎ、目を覆ふ必要はございませんが、現實をそのままに受け取らせ度くない場面も澤山にございま

るやうな和やかな話し合ひの時間を一日の内に五分でも十分でも作り出していたときと申される方もございますが、これは今まで家中にばかり居た方が急に社會に出ていろいろ耳新しい言葉を聞いて得意然と使は幼稚園に出したために言葉が悪くなつたと申されることはございませんが、これは幼稚園のみではなく、直りにくいものでございます。言葉の上から、日常生活の態度に用する時機のあることをお含みの上、こんな時こそ言葉の指導が必要で、これは幼稚園のみではなく、直りにくいものでございます。言葉の上から、日常生活の態度に小さながらもある品位を持たせられます様お母様方の細い心くばり、御協力をお願ひいたします。